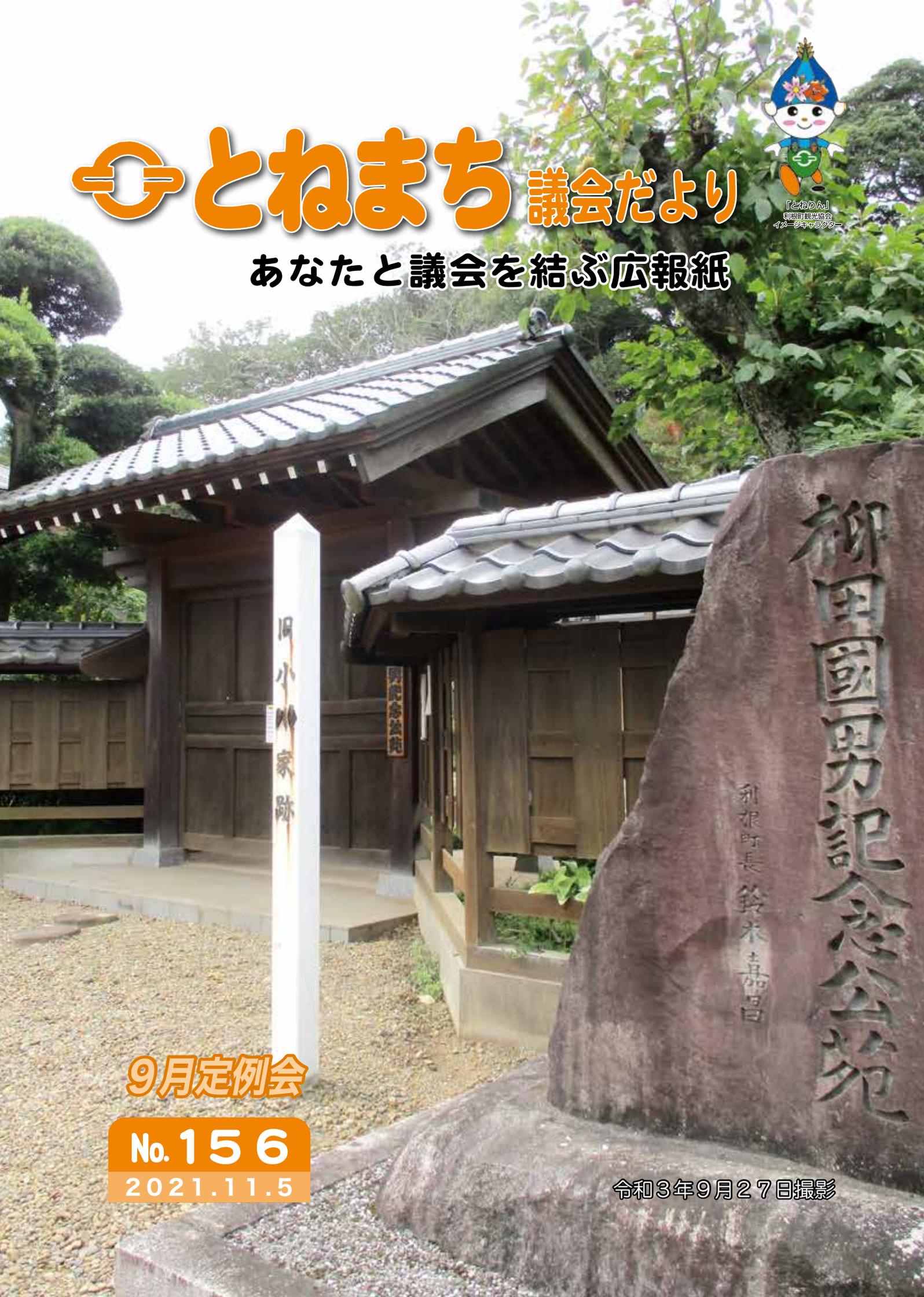


# とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報紙



9月定例会

No. 156

2021.11.5

令和3年9月27日撮影



# 令和3年第3回 議会定例会 議案概要

- 議案第38号 令和3年度利根町一般会計補正予算（第3号）の専決処分について……** 【承認】  
予算額に歳入歳出それぞれ1,790万1千円を追加し、総額58億9,127万円とするもので、7月29日に専決処分したので承認を求めるものです。
- 議案第39号 令和3年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の専決処分について……** 【承認】  
診療所の施設勘定予算額に歳入歳出それぞれ249万4千円を追加し、総額1億3,584万3千円とするもので、6月18日に専決処分したので承認を求めるものです。
- 議案第40号 利根町過疎地域持続的発展計画の策定について……** 【原案可決】  
4月1日施行の新過疎法第2条第1項により、本町が引き続き過疎地域に指定されたことから、過疎地域の持続的発展に関する施策等を推進していくため、標記の計画を策定するものです。
- 議案第41号 利根町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例……** 【原案可決】  
過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の制定に伴い、固定資産税課税免除措置を講じることにより、過疎地域の持続的発展の支援に資するため、新たに条例を制定するものです。
- 議案第42号 利根町手数料徴収条例の一部を改正する条例……** 【原案可決】  
法の改正により、個人番号カードの再交付に係る手数料の規定を削除するものです。
- 議案第43号 利根町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例……** 【原案可決】  
国が定める基準の改正により、特定地域型保育事業所に係る連携施設の確保義務が緩和されたことから、町の基準を改めるものです。
- 議案第44号 利根町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例……** 【原案可決】  
国が定める基準の改正により、書面の作成、記録等において、電磁的記録による対応が可能になったことから、町の基準を改めるものです。
- 議案第45号 利根町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例……** 【原案可決】  
都市公園の利便性の向上を図るため、都市公園内における物品の販売を許可制にするため条例を改めるものです。
- 議案第46号 利根町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例……** 【原案可決】  
消防団員の定数を適正数にするほか、字句、名称等を改めるものです。
- 議案第47号 令和3年度利根町一般会計補正予算（第4号）……** 【原案可決】  
予算額に歳入歳出それぞれ3億3,332万9千円を追加し、総額62億2,459万9千円とするものです。
- 議案第48号 令和3年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）……** 【原案可決】  
事業勘定予算額に歳入歳出それぞれ4,215万1千円を追加し、総額21億3,273万9千円とするものです。
- 議案第49号 令和3年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）……** 【原案可決】  
予算額に歳入歳出それぞれ1,789万6千円を追加し、総額3億1,220万5千円とするものです。
- 議案第50号 令和3年度利根町営霊園事業特別会計補正予算（第2号）……** 【原案可決】  
予算額に歳入歳出それぞれ17万1千円を追加し、総額750万8千円とするものです。
- 議案第51号 令和3年度利根町介護保険特別会計補正予算（第2号）……** 【原案可決】  
予算額に歳入歳出それぞれ5,144万5千円を追加し、総額15億3,532万7千円とするものです。

- 議案第52号 令和3年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）**……………【**原案可決**】  
 予算額に歳入歳出それぞれ188万5千円を追加し、総額1,462万7千円とするものです。
- 議案第53号 令和3年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）**……………【**原案可決**】  
 予算額に歳入歳出それぞれ419万9千円を追加し、総額5億4,284万1千円とするものです。
- 議案第54号 財産の取得について**……………【**原案可決**】  
 1. 取得財産：小型動力消防ポンプ積載車  
 2. 取得金額：774万9,670円  
 3. 契約相手：株式会社 土浦消防センター 代表取締役 中島 大輔
- 議案第55号 令和2年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件**……………【**認 定**】  
**議案第56号 令和2年度利根町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件**……………【**認 定**】  
**議案第57号 令和2年度利根町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件**……………【**認 定**】  
**議案第58号 令和2年度利根町営霊園事業特別会計歳入歳出決算認定の件**……………【**認 定**】  
**議案第59号 令和2年度利根町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件**……………【**認 定**】  
**議案第60号 令和2年度利根町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定の件**……………【**認 定**】  
**議案第61号 令和2年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件**……………【**認 定**】  
 ※議案第55号～議案第61号の詳細は、決算審査特別委員会のページを参照してください。

**議案第62号 和解及び損害賠償額の決定について**……………【**原案可決**】  
 地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により和解及び損害賠償額を決定するものです。

**諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について**……………【**適 任**】  
 人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるものです。

**議員提出議案第1号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化  
 に対し地方税財源の確保を求める意見書について**……………【**採 択**】  
 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書を、内閣総理大臣、内閣官房長官、ほか関係大臣等に提出するものです。

人 案  
事 件

▼人権擁護委員候補者の推薦について（諮問）

ふくだ すみこ  
**福田 澄子** 氏

議会で「適任」と判断され、町長が推薦し法務大臣が委嘱します。

## 決算審査特別委員会

令和2年度決算議案の審議は「決算審査特別委員会」を設置し、この特別委員会において慎重に審査され定例会の最終日に委員長から次のとおり委員会審査の経過及び結果の報告がありました。



### ＜審査結果：委員長報告＞ 船川 京子 決算審査特別委員会委員長

本委員会は令和3年9月2日の本会議において設置され「議案第55号 令和2年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件」から「議案第61号 令和2年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件」までの7議案について付託されたものです。

決算審査特別委員会は、令和3年9月13日から9月16日までの4日間、委員9名全員が出席しての開催。これに町長・教育長をはじめ各課長及び担当職員の出席を求め、積極的な質疑応答がなされ、長時間に渡り慎重なる審査を行いました。

議案第55号 令和2年度利根町一般会計決算の歳入は、82億1,794万5,980円、歳出は、79億8,329万3,493円です。

これに賛成・反対ともに討論はなく、採決の結果、井原委員の反対1票、そのほかの委員の賛成7票で「認定すべきもの」と可決しました。

以降の議案第56号から議案第61号までの特別会計については全会一致で「認定すべきもの」と可決されました。

議案第56号 令和2年度利根町国民健康保険特別会計決算の事業勘定は、歳入20億7,070万4,128円、歳出20億953万1,491円。国保診療所施設勘定で、歳入1億5,572万2,825円、歳出1億4,621万5,175円。議案第57号 令和2年度利根町公共下水道事業特別会計決算は、歳入3億2,225万2,947円、歳出3億307万4,349円。議案第58号 令和2年度利根町営霊園事業特別会計決算は、歳入1,126万88円、歳出1,091万7,361円。議案第59号 令和2年度利根町介護保険特別会計決算は、歳入15億2,871万4,196円、歳出14億8,670万5,264円。議案第60号 令和2年度利根町介護サービス事業特別会計決算は、歳入1,489万2,649円、歳出1,313万345円。議案第61号 令和2年度利根町後期高齢者医療特別会計決算は、歳入5億2,312万2,514円、歳出5億1,892万2,402円。

コロナ禍の収束が未だに見えず、厳しい財政状況が続くと予測されますので、今後も行財政改革を進め歳出抑制に努めていただきたいと思います。

先述の通り、付託された全議案「認定すべきもの」として可決されております。

以上、会議規則第77条の規定により報告いたします。

## 令和2年度歳入歳出決算（一般会計・特別会計）

（単位：円）

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計		8,217,945,980	7,983,293,493	234,652,487
特 別 会 計	国民健康保険（事業）	2,070,704,128	2,009,531,491	61,172,637
	国民健康保険（施設）	155,722,825	146,215,175	9,507,650
	公共下水道事業	322,252,947	303,074,349	19,178,598
	町営霊園事業	11,260,088	10,917,361	342,727
	介護保険	1,528,714,196	1,486,705,264	42,008,932
	介護サービス事業	14,892,649	13,130,345	1,762,304
	後期高齢者医療	523,122,514	518,922,402	4,200,112

## 一般会計歳出の状況

【性質別】

（単位：千円、%）

区 分	2年度決算額	構成比
人 件 費	1,388,520	17.4
物 件 費	865,920	10.9
維持補修費	72,410	0.9
扶助費等	928,529	11.6
補助費等	2,622,886	32.9
投資的経費	658,081	8.2
災害復旧事業費	0	0.0
公 債 費	347,946	4.4
積 立 金	360,057	4.5
投資・出資・貸付	3,300	0.0
繰 出 金	735,644	9.2
合 計	7,983,293	100.0

【目的別】

（単位：千円、%）

区 分	2年度決算額	構成比
議 会 費	103,715	1.3
総 務 費	2,789,242	34.9
民 生 費	1,887,202	23.6
衛 生 費	597,406	7.5
農 林 水 産 業 費	249,040	3.1
商 工 費	119,854	1.5
土 木 費	646,475	8.1
消 防 費	366,331	4.6
教 育 費	876,082	11.0
公 債 費	347,946	4.4
災 害 復 旧 費	0	0.0
合 計	7,983,293	100.0

## ＝所信表明に対する代表質問＝

利根町議会 会派 令和デモクラシー 大越 勇一 議員

### 問

佐々木町長、圧倒的な強さでの2期目の当選おめでとうございます。町長就任後1期4年が経過しました。この4年間で後半は新型コロナウイルスの流行など厳しい状況もあったと思います。しかしながら特別給付金10万円についても、茨城県内で最高の給付率を上げるなど、スピーディーに対応していただきました。また中小企業支援にも素早く取り掛かり尽力され、飲食店をはじめ経営者の方々は大変喜んでおりました。4年前の公約である教育行政の見直しでは、英語教育の充実を図りました。高齢者の足の確保では、ご自身の給料を半額にして、福祉バスを増便し全国で2番目に給料が安い町長と話題にもなりました。対話型行政の実践では、町長への手紙やランチミーティングを行い町民の皆様の、生の声を聞き行政運営に努めました。その他にも様々な事業や施策を推進してきました。利根町は少しずつ良い方向に向かって進んでいると実感しておりますが、改めてこれまでの取り組みをどのように評価しているのか伺います。

### 答

平成29年7月の町長就任以来、町民が居住地や出身地を尋ねられて「利根町です」と誇りを持って答えられる子供からお年寄りまで笑顔が絶えない、町民みんなが、喜びや悲しみを共有できる、そうした優しい町にしたいという考えのもと、政策公約の実現に向けて全力で取り組んでまいりました。4年前の選挙では、教育行政の見直し、高齢者の足の確保、対話型行政の実践、農業に活力、天災に備える意識向上、を公約として掲げ、これら5つの公約を実現するため様々な事業を実施してまいりました。

町民の方からは、利根町は変わってきた、明るくなってきたよという声もたくさんいただきました。利根町は着実に前進しているんだと感じたところであり、一生懸命に進んできたこの4年間で振り返ると、自分自身に対しても、高い評価を与えても良いのではないのかなと思っております。

### 問

今後4年間の町政運営の基本的な考えについて伺います。築こうあなたと未来の利根町を目標に掲げ、明るい未来につながるまちづくりに取り組んできたこと、また今後の取り組みとして、まちづくりの基本姿勢5本柱についてお聞かせ頂きました。本町では「ともに創ろうみんなが住みたくなるまち とね」を目指し新たなまちづくりをスタートさせるため2019年度から12年間を計画期間とする総合振興計画を策定しました。佐々木町長のマニフェストは、まさに総合振興計画そのものであります。少子高齢化と人口減少が著しい利根町にとってどの柱も欠かすことの出来ない重要な課題だと感じました。そこでマニフェスト5つの柱について伺います。

### 答

防災体制の強化として、新型コロナウイルス感染症対策を講じた避難所運営訓練、利根川の氾濫に備えた牛久市への広域避難訓練、防災士や自主防災組織の育成強化により共助による地域の防災力の強化を図り複雑かつ大規模化する災害に対応してまいります。

道路交通としては、安全でより快適な住環境の形成に向け幹線道路や緊急車両の通行出来ない道路の拡幅整備を実施してまいります。

また町道103号線延伸事業については、県と協力し早期完成に向け事業を推進してまいります。子育てと教育のまちについてですが、小中連携小中一貫教育を推進するとともに、ICT教育や英語教育の充実を図ることにより、豊かな教育環境づくりまた特色ある学校教育の推進さらには、質の高い教育の提供など、個性を伸ばしつつ、国際社会や多様化する社会に対応できる子供達を育てていきたいと考えております。また、学校跡地の利活用につきましては、健康増進施設としての活用を検討するほか、町や地域の方にとって身近な施設としての利活用を考えております。農業の発展といたしましては、農地の基盤整備事業の推進や地場産品の販路拡大により、魅力ある農業振興に取り組んでまいります。対話型行政の推進といたしましては、現在も行っている町長への手紙、ランチミーティングなどは、身近な声を聞くことが出来るとともに、忌憚のない会話が可能ですので今後も継続してまいります。先の選挙において掲げました5つの柱は、まちづくりの将来像である「ともに創ろうみんなが住みたくなるまち とね」の実現にもつながるものと考えておりますので、町民の皆様、議員の皆様のご協力のもと、スピード感をもって町政運営に当たってまいります。

# 町政のここが聞きたい 一般質問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

**問** 文小、文間小学校の跡地利用について

**答** 学校跡地利活用検討委員会で進める

若 泉 昌 寿 議 員

**問** 町内三つの小学校が現在の布川小学校に統合することが決まり、校名を新たに利根小学校として令和5年4月からスタートすることになりました。統合が決まった今、学校跡地利活用を考えなければなりません。統合後の文小学校と文間小学校をどのように活用していくのか。また、旧東文間小学校についても、どう考えていますか。

**答** 学校跡地利活用については、町民の方を中心に構成する利根町学校跡地利活用検討委員会を立ち上げ、今後実施する住民アンケートの結果も踏まえ進めたいと考えています。また、学校跡地等利活用計画書で東文間小跡地は、教育施設、農業振興、福祉などの拠点づくりに位置付けられており、この計画に沿った利活用をしていきたいと考えております。

**問** 交通安全について考えました。町内の道路で、センターライン等のラインやスピード標示が見えにくい道路があります。交通事故を防ぐためには、標識や道路の整備は不可欠だと思いますが、維持管理はどうしていますか。

**答** 町が管理するものは、白色のセンターライン、外側線、注意喚起の路面標示等となります。次に、公安委員会が管理するものとして、停止線、横断歩道、速度表示、追越禁止の黄色センターラインとなります。表示の見えにくい箇所について、今後の町の取り組みとしては、公安委員会が管理するものについては要望し、町の管理するものについては、交通安全対策費を増額して、随時引き直しをしたいと考えます。

**問** 人件費が町税を上回る、財政再建策は

**答** 財政再建状況にないが経費削減に努める

片 山 啓 議 員

**問** 財政再建を含め過疎からの脱却の対策は。また、人件費が町税よりも多い現状を考えると将来的な町政運営は厳しい。過疎地域持続的発展計画案によると、歳出削減が喫緊の課題と謳っているのですが、来年度予算での具体策について伺う。

**答** 健全化判断比率の視点から見て、財政再建が必要な状況ではない。自主財源の確保は厳しい状況が続いているので、経常経費の削減と、費用対効果・効率化に努め、健全な財政運営に努める。

**問** 地域防災計画は作成後、相当の年月が経っている。時代に即しているとは思えない部分が多々あるように感じるのですが、現状に見合うもの、また見やすく分かりやすいものにしてほしいと思うが、見直しについての考えは。

**答** 今年度末頃までに防災会議を開催し修正する予定で現在作業を進めている。町はどう防災をしていくのか、町民の皆様が分かりやすいように、広報紙や防災の手引き等で周知する。

**問** 立木地区の太陽光発電所内の町道が使用できない状況になっているが、所有者との協議の進捗状況について伺う。

**答** 相手側からも解決したいとの意向を代理人を通して確認している。土地の交換や売払い等になった場合は、測量や権利関係の解除も行う必要があることから、少し時間は掛かると思うが早期解決に努める。

# 一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

**問** 別段面積を設定する考えは

**答** 別段面積を設定するよう調整中です

**大 越 勇 一 議 員**

**問** 別段面積についてお聞きします。農地の権利を取得するためには、農地法上原則として、取得後の経営農地面積の合計が、下限面積の50aを上回る必要がありますが、平均規模が小さい地域や、担い手が不足している地域などでは、市町村農業委員会が下限面積を引き下げ、別段の面積として設定することができます。全国の市町村の約7割が別段面積を設定しています。

新規就農支援や遊休農地の利活用のためにも別段面積の設定は必要です。また、下限面積を引き下げれば、移住者も増え、空き家対策にも有効だと思います。是非とも早急に別段面積を設定して頂きたいと思いますが、町の考えを伺います。

**答** 別段面積の設定についてですが、農地法第3条には、農地の権利移動の制限が示されております。第2項第5号に

は、下限面積要件として、北海道を除く各都道府県では、取得後の農地の面積が50aに達しない場合は、権利移動の許可ができないとされています。しかしながら、その50aの下限面積について、平成21年の農地法改正により、農地法施行規則第17条で定める基準に従い、地域の実情に応じて農業委員会が別段の面積を定めることが可能となっております。農業委員会では、毎年別段面積の設定または修正の必要性について審議しておりますが、設定区域内において、別段面積未滿の農地を耕作している者の数が、設定区域内において農業に供している者の総数のおおむね4割を下回っていること等により、別段面積の設定は行わないこととしていますが、遊休農地対策や新規就農者の獲得のため空き家バンク登録物件に付随する農地には設定を考えているところです。

**問** 地域再生の施策は人口増加を図る

**答** まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進

**五十嵐 辰 雄 議 員**

**問** 各都道府県とも本格的な人口減少期に入り、人口減少の要因は、若年層の都市部への流出、出生率の低迷、高齢化の進展が要因です。2020年の国勢調査の速報値によると、町の政策が功を奏して人口増加に転じた事例が数多くあります。医療費の段階的の無料化、学校給食費の無償化の拡充、保育料の減額等により子供を育てる世帯の負担軽減に力を注いでいます。

当町は、首都圏40km圏に位置し潜在的発展が内在しているので選択と集中に力点を置き取り組まなければなりません。

**答** 町長に就任し1期4年定住人口を増やすため色々努力してきました。町の財政状況、自主財源の確保に奔走し、働ける場所、就農支援策等進めてきました。

子育てをするのに何が足りないか、関係各課一丸となり意見を収斂し、先進地を視察し情報を収集し、対策を確立する所存です。

**問** 国では、まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本方針に沿って、関係人口、交流人口、定住人口の増加を三位一体的に推進しています。町としての対策は。

**答** 当町においても、第2期利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で、利根町に住む人や訪れる人が増えるよう、町の魅力となるイベントや町の取り組みなど町内外へ積極的に発信し、移住定住に繋がるシティプロモーション活動を推進します。

更に当町の魅力となる地域資源や観光資源などをSNS等を活用し、町の観光協会が主催するイベント等を通じ関係人口、交流人口を増加する取り組みを推進します。

**問** 登・下校時の安全対策について

**答** 必要な対策を講じ安全対策に努めている **山 崎 誠一郎 議員**

**問** 6月28日に発生した八街市の通学路における交通事故を踏まえ、利根町の対策について伺います。また、令和5年4月の利根小学校開校後は、現在、文小学校、文間小学校に通学している児童の皆さんはスクールバスでの通学となる予定ですが、徒歩で通学することになる布川地区の多くの児童の皆さんは、交通量の多い四季の丘セブンイレブン前の交差点を通ることになります。現在、その交差点で10年以上にわたり毎日の登下校時に立哨を行っていただいている白鷺クラブの皆様から、交差点での交通量及びスピード等の危険度のお話を伺い、白鷺、四季の丘、内宿、浜宿、中宿、上柳宿、下柳宿、谷原、馬場、布川台、八幡台、フレッシュタウン、ニュータウンの13自治会の区長の皆さんから信号機設置の署名活動への賛同を頂き、信号機設置の要望書を利根町長及び取手警察署長宛に提出するため、現在、署名活動を行っているところでもあります。しかしながら、

茨城県内で設置できる信号機は、一年間で25基あまりという事を伺いました。広い茨城県内で25基とのことで、何年先の設置になるかわかりませんが、八街市のような悲惨な事故から子供達を守るために、速やかに署名簿を作成・提出するつもりであります。

**答** 八街市の事故後、町長から直ちに町内の通学路点検を実施するよう指示があり、建設課と学校教育課合同での主要道路の緊急点検を実施し、町教育委員会定例会及び佐々木町長に、点検結果について報告をしました。利根町では、通学路交通安全プログラムを策定し、道路管理者や取手警察署など、関係機関で構成される通学路安全推進会議で合同点検を実施しております。また、必要な対策内容について協議し、児童生徒が安全に通学できるよう、安全確保を図っているところでもあります。

**問** 小学校の統合スケジュールについて

**答** 開校に向け具体的な課題について協議中 **花 嶋 美清雄 議員**

**問** 新型コロナウイルスの予防接種の状況について伺う。

**答** 医療従事者等の方からスタートし、現在は町内7つの医療機関での個別接種と茨城県の大規模接種会場で、全世代の方を対象に接種を継続している。

**問** 緊急事態宣言を受けての町の対応を伺う。

**答** 8月18日に対策本部会議を開催し、感染拡大を防ぐため、緊急事態宣言期間中の事業及び会議は原則中止及び延期、公共施設の利用停止期間の延長を決定したが、各種がん検診等や個別相談事業は、十分に感染症蔓延防止対策を講じた上で実施している。なお、町民の皆様に対し感染症対策の徹底を周知している。

**問** 小学校の統合について、令和3年度のスケジュールを伺う。

**答** スクールバス運行ルート決定、校章作成、校歌制作、学校行事や教育課程などの決定を予定。工事については、スクールバスロータリー整備が一部完了し、今月はグラウンド東側に来校者の方や学校職員の駐車場整備を実施している。駐車台数は約80台を予定している。

**問** 続いて令和4年度のスケジュールを伺う。

**答** バス停設置場所、PTA組織及び会則、学校運営関連での教育目標、校訓等の決定の他、統合校となる現在の布川小学校のエレベーター及びバリアフリートイレの設置工事等を予定している。

# 一 般 質 問

(このコーナーは、一般質問の一部をお知らせしています。記事は原則各議員が作成したものです。)

**問** 給食の納入業者が議員の妻と判明した

**答** 話をして辞退届を出していただいた

**井 原 正 光 議 員**

**問** 学校給食の納入業者が議員で監査委員の妻であることが分かった。何回も聞いたがのりくらりかわし、法令にも違反していると指摘しても、別のところで議論してくださいという答弁です。公務員としての法の番人が、知ってか知らずかこの腐敗した体質・組織を住民は理解するのだろうか。当選初めから言われるのは嫌でしょうからはっきりさせましょう。だめはダメなんです。

**答** (町長) 政治倫理条例は、議員時代に委員長として作った。一回 20 万円が先走ってこういう結果になった。若泉議員には話をして、考えを改めていただきました。申し訳ありませんでした。(教育長) 契約金額の解釈が、一日一回として取り扱っていましたが、協議の結果年間契約ということになり、納入辞退届を出していただいた。町民に疑念や疑惑を持た

れないように、法の解釈を確認し、適正な教育行政を進めて参ります。申し訳ございませんでした。

**問** 先の選挙で学校統合の意向が拮抗し僅かな差となった。当選したからいいんじゃないかと、有権者の声を正面から受け止める事で町の安定な運営に繋がる。利根町は新利根川を挟んで、文地区・文間地区と布川地区とに別れ核が2つある。これの一つにするには道であって、学校ではない。学校は人間の生きざま、生活の単位で本当の心のよりどころです。町長の考えをお聞きします。

**答** 選挙の分析は一概には言えませんが、統合も一つの焦点であったと思います。条例が可決されていることから、保護者の声を聞きながら準備委員会を中心に、統合に向け準備を進めてまいります。

**問** 町道 103 号線の延伸事業の進捗状況は

**答** 用地の買収と埋蔵文化財の調査を進める

**石 井 公 一 郎 議 員**

**問** ①早尾台の天神様から千葉竜ヶ崎線のランドロームまでの延伸道路となる大平地区の延長、幅員、勾配はどうか。  
②道路ができたときの排水は。  
③令和 7 年度までに完成する予定なのか。事業計画の内容は。  
④ 103 号線が早尾台からもえぎ野まで延長されることで、この地域の活性化対策は。

**答** ①延伸距離約 450 m 程度、幅員は道路の片側 3 m、歩道 2.5 m が両側につく全幅 12 m の道路を計画している。  
②道路北側に排水路を設け、その水を集めて、道路の下を暗渠で抜いて、南側に流す構造になっている。  
③現在行っている道路用地買収が完了後、仮設工、水路工、地盤改良工、本体土工、排水工、舗装工、附属施設工の順で進める。  
④町道 103 号線延伸部の北側、大平地区側は、新时期工業機能の導入を図る。南側、横

須賀地区側は、商業及びサービス業の参入を想定した土地利用を進める。

**問** ホクサ工場前の国有地については、竜ヶ崎の裁判所で調停されているが、いつ頃までに調停が調うのか。そこで大きな事故があったら大変だと思っているが。

**答** ホクサの問題に関しては、私が就任して初めて裁判を始めた。今は結果を待っている。一番いい方法で道幅を広げることも一つの案と思っている。

**問** 鎌倉街道の駐車場、トイレの整備は必要との答弁があり、整備の考えは。

**答** 駐車場、トイレは必要になってくることは確かなこと。至急色々見て、自分の目で見て、地元の人たちの意見を聞き、みんなで鎌倉街道を作り上げたい。

**問** 利根町の地球温暖化対策の推進は

**答** 温室効果ガス排出抑制実行計画で実施

石山 肖子 議員

**問** 利根町の新型コロナウイルス感染症への対応について、学校運営、ワクチン接種、町民の社会的孤立予防の方針は。

**答** 学校現場では、感染症が発生した場合、保健所の指示に従い学校医と連携し、必要な期間、学校閉鎖、学年閉鎖、場合によっては臨時休校の対応をとる。学校と家庭との連絡体制を確保し、児童生徒の体調の確認、心のケアを大切にしたり取り組みを重視していく。学びの継続としては自宅でのオンライン学習と紙媒体での学習という形で緊急事態宣言を乗り切りたい。ワクチン接種については、役場職員、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、教職員、児童クラブ支援員、幼稚園教諭、保育士をエッセンシャルワーカーとしてキャンセル待ち登録による優先接種という形で進めている。公共施設の利用停止期間は、国や県からの

要求の外出自粛要請を受け、新型コロナウイルス感染症対策本部で協議し決定した。

**問** 利根町の地球温暖化対策の推進についての取り組みは。

**答** 地球温暖化対策の推進に関する法律により、平成14年度より利根町温室効果ガス排出抑制実行計画事務事業編を作成し、5年ごとに計画を更新、基準値を定め、温室効果ガス排出量の削減に向けて取り組みを実施している。環境問題は重要な問題であるので色々な情報を得ながら区域施策編の策定を検討していきたいと考えている。



国連の持続可能な開発目標 (SDGs) 3、4、13、15

**問** 奨学金返済支援制度拡充について

**答** 新制度創設後に検討していく

船川 京子 議員

**問** 奨学金返済支援制度創設は、まずは新社会人からスタートするとの認識だが、諸事情によりUターンせざるを得ない若者や、Iターン、Jターンなど実効性ある支援制度の創設について、町の考えを問う。

**答** 新社会人を対象とした制度の創設後、国の動向や新制度の申請状況等見据えながら、検討していきたいと考えている。

**問** 成人式の祝い品をウェブオーダーギフト等柔軟な発想も取り入れ、また検討されている2分の1成人式の取り組みも視野に入れていただきながら、20歳の成人式における贈物を見直す考えがあるのか伺う。

**答** 小学4年生の2分の1成人式の祝品、成人を祝う会の祝い品ともに検討していきたいと考えている。

**問** 親水公園での蓮祭りは大成功だったと感じている。このような町のイベントを、近隣の関係市町村と情報の共有・発信をし、相互協力体制を構築すれば、交流人口増加、互いの市町村の活性化にも繋がると考えるが、町の見解を問う。

**答** 意見・情報交換を積極的に行い、イベントや観光PR等、広域的に相互協力できる体制を構築したいと考えている。

**問** 利根町生涯学習施設の設置及び管理に関する条例と、利根町コミュニティセンター条例の使用料について、公平性の観点から、整合性を図ることが必要である。また、予約方法も同様に整合性を図るべきだと考えるが、町の見解を問う。

**答** 予約の方法、金額の問題等整合性を図り、使い勝手のいい生涯施設としたい。

# 利根町議会日誌（令和3年7・8・9月）

活動内容	
7月	
1	茨城県南水道企業団議会全員協議会
7	稲敷地方広域市町村圏事務組合議会全員協議会
〃	龍ヶ崎地方衛生組合議会全員協議会
9	令和3年第2回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会全員協議会
〃	令和3年度県南町村議会議長会総会
12	令和3年第1回龍ヶ崎地方衛生組合議会臨時会
14	広報編集委員会
16	令和3年第2回茨城県南水道企業団議会定例会
19	令和3年度茨城県稲敷地方航空騒音公害対策協議会定期総会
〃	令和3年度茨城県南町村会定期総会
28	令和3年第2回茨城県後期高齢者医療広域連合議会臨時会／議会運営委員会／全員協議会
8月	
20	利根町過疎地域持続的発展市町村計画（案）に係るパブリックコメントの回答に関する説明会
〃	令和3年第1回臨時会（町村議会議長会議）
〃	令和3年第2回定例会（町村長・議長合同会議）
24	議会運営委員会
25	令和3年度取手・守谷・利根地域医療協議会総会
〃	令和3年第2回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
9月	
2	令和3年第3回議会定例会（～21日）
9	利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する説明会
〃	全員協議会
16	全員協議会

## お知らせ

### 町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

第3回定例会の傍聴者数は、延べ47名でした。

※本会議の様子をYouTubeで配信しています。QRコードを読み取ってください。⇒  
利根町公式ホームページからアクセスできますので、是非チャンネル登録をしてご覧ください。これまでライブ配信したものもご覧いただけます。



○次回の定例会は、令和3年12月2日（木）から開催する予定です。

### 町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は「利根町議会会議録」をご利用ください。

QRコードを読み取ってください。⇒

利根町議会会議録は、図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。



発行／利根町議会・議会広報編集委員会

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

TEL 0297-68-2211 FAX 0297-68-6910

発行責任者／利根町議会議長 新井 邦弘

編集担当／若泉 昌寿・大越 勇一